

# こんなとき、あなたは何をしますか 回答編

## 【発見直後】

- 応援を呼ぶ 無理して一人では対応しない
- 嘔吐した人を他の人から速やかに離す
- 嘔吐したAさんの状態を確認し、必要であれば救急要請
- 近くにいた他の3人を嘔吐物から離す



# こんなとき、あなたは何をしますか 回答編

## 【吐物処理対応】

- 嘔吐物に素手で触れず、使い捨て手袋やマスク・ガウンを装着して対応
- ウイルスは広く(半径2m程度)飛散し、高く(高さ1.6m程度)舞い上がる

⇒汚物を念入りに拭き取り、物理的除去した後に、  
広範囲に0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒する



# こんなとき、あなたは何をしますか 回答編

## 【吐物処理後】

- 流水と石鹼による手洗い
- 対応時に衣類が汚染した可能性がある場合は着替える
- 管理者に報告
- **施設内の一斉清掃**(手すり、ドアノブ、トイレなど共用部分)

人を集めて早期に施設内を清拭消毒する

高頻度接触面(ドアノブや手すりなど):0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液

吐物や便が付着した場所(トイレなど):0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液



# こんなとき、あなたは何をしますか 回答編

【一時対応が終わったら…】

- 嘔吐の原因、感染源の推定(施設内の食事か、持ち込みかなど)
- 嘔吐した人・近くにいた人の部屋を調整
- 嘔吐した時に近くにいた人や対応した職員の健康観察(12～48時間)
- 利用者と職員の体調不良者の確認

体調不良者がいる場合はヒストグラムの作成

有症状者は感染性胃腸炎を疑い可能な限り個室で隔離する

- 利用者・職員ともに**手洗いを強化する**

